



働き続ける人になる

岐阜特別支援学校 進路だより 令和3年12月

先輩の話を聞く会

12月6日、昨年度卒業した先輩方を講師に招き、「先輩の話を聞く会」を行いました。卒業してからまだ半年しか経っていないのに、後輩たちに話している姿は、もう立派な働き続ける人の姿でした。その様子を紹介します。

就労継続支援B型事業所 Aさん

制服姿がよく似合っていました。主な仕事内容は、野菜の収穫、パン作りやお弁当の準備などです。

仕事でうれしいことはという質問に、「みんなでお仕事をする」と答える姿はとても楽しそうでした。また、「収穫した野菜が大きく育ち、食べられるときもううれしい。」と話していました。どんな質問にも楽しそうに答える姿は生き生きと輝いていました。



先輩の話を聞く会 普通コース【3年生】

就労継続支援B型事業所 Bさん

質問の内容をしっかりと受け止めて、ゆっくりと話す姿から、着実に社会人として成長していることが感じられました。

就業体験中にがんばったことは「集中すること」だったそうです。在学中の作業学習でも集中力を高めようと取り組んでいました。この頑張りがあったからこそ、今、自信をもって仕事ができているのですね。

自立訓練（生活訓練） Cさん

自立訓練に取り組んでいる中で、後輩たちに伝えたいという思いをもち、今日の会に来てくれました。

自立訓練では、学習、洗濯、掃除、調理、喫茶（外出）などの訓練をしているそうです。「自分にとっての自立はまだ分からないけど、特別支援学校の先生になりたいという夢をもち頑張っています。」と生き生きと話してくれました。



先輩の話を聞く会 工業コース【全学年】

一般企業（製造業） Dさん

会社でピッキング作業をされています。残業や夜勤もあり、働くことは思っていた以上に「体力がいる」と語ってくれました。職場の同僚や上司はいい方ばかりで「困ったことは上司に相談する」といい。」と自分の経験をもとに後輩へのアドバイスをくださいました。ストレスの発散方法や働くために必要なことなど後輩の質問に丁寧に答えてくださり、とても参考になりました。

一般企業（清掃業） Eさん

店内の清掃の仕事をされています。お客様や従業員の方から「きれいに清掃してくれてありがとうございます。」とお礼を言われることが仕事のやりがいだと語ってくれました。また、清掃マニュアルを覚えることやお客様に商品の場所を聞かれることなど仕事をする上で大変なことも話してくれました。働くために大切なのは「時間を意識して動くこと」「敬語で話すこと」「我慢すること」と自分の経験をもとに後輩へのアドバイスを送ってくれました。